

## 島田市ふるさと納税について

### 1 ふるさと納税の理念 (出典:総務省ふるさと納税ポータルサイト)

地方で生まれ育ち都会に出てきた方には、誰でもふるさとへ恩返ししたい思いがあるのではないのでしょうか。

育ててくれた、支えてくれた、一人前にしてくれた、ふるさとへ。

都会で暮らすようになり、仕事に就き、納税し始めると、住んでいる自治体に納税することになります。

税制を通じてふるさとへ貢献する仕組みができないか。

そのような思いのもと、「ふるさと納税」は導入されました。

### 2 制度の概要

ふるさと納税とは、自分の選んだ自治体に寄附(ふるさと納税)を行った場合に、寄附額のうち 2,000 円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です(一定の上限はあります。)

そして、寄附をしてくれたお礼として、地域の特産品などの返礼品が受けられます。

#### ●寄附金と返礼品の経費の関係

例えば寄附額 10,000 円の場合、10,000 円がそのまま寄附金として市に残るわけではなく、その半分 5,000 円が経費として差し引かれ、残りの 5,000 円が島田市に残るといったイメージ。よって全体の寄附額のおよそ半分が用途に応じて島田市の各事業に充当される。

#### ◆返礼品に対する経費内訳



### 3 島田市の状況について

#### ●島田市の寄附推移

件数:件 金額:千円

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
寄附件数	1,536	3,778	8,531	12,432	19,188
寄附金額	69,029	123,063	187,528	208,015	311,813



過去5年間の実績では、年々増加傾向となっており、令和元年度で1億円を突破、続いて令和2年度に1.5億円、令和3年度に2億円を突破し、令和4年度には3億円を突破した。令和5年は、2月末時点で既に3.5億円を突破しており、連続で前年度寄附額を更新している。

#### ●ふるさと納税の現状

令和4年度の場合

【島田市への寄附金】  
 寄附金 311,813千円  
 必要経費 166,631千円  
 差し引き 145,182千円

【市民が他市町へ寄附し島田市から住民税控除を受けた金額】  
 144,909千円

差 273,000円

●令和4年度の返礼品 TOP10

品名	件数(件)
エリエール シャワートイレのためにつくった吸水力が2倍のトイレト ーパー12ロール6個	7,431
ネスカフェ エクセラボトルコーヒー 無糖900ml 2ケース(24本)	1,498
エリエール 贅沢保湿ローションティッシュ3箱×5セット(計15箱)	1,378
ネスカフェ ゴールドブレンド80g×4本	918
エリエール シャワートイレのためにつくった吸水力が2倍のトイレト ーパー12ロール6個(フラワープリント香水付き)	750
エリエール コットンフィール 3箱×8セット(計24箱)	612
ネスカフェ エクセラボトルコーヒー 甘さひかえめ 900ml 2ケー ス(24本)	503
ネスカフェ ゴールドブレンド 80g × 3本	353
ネスカフェ ゴールドブレンド カフェインレス 80g×2本	257
味の素 お粥5種(白がゆ・梅・玉子・紅鮭・玄米各3個)計15個セット	229

※令和4年度…約 120 社の事業者と約 500 品の返礼品を掲載

●寄附の使途・充当先事業

区分 寄附者意向事業	令和4年度	
	件数(件)	寄附金額(円)
子育て支援の充実	3,360	58,067,000
福祉施策の充実	810	13,459,000
環境施策の推進	824	13,396,000
医療設備の充実(市民病院の整備)	701	11,697,000
学校教育の充実	649	11,267,000
保育施策の充実	417	6,845,000
自治体におまかせ	12,073	190,588,115
その他	191	3,682,000
台風15号・豪雨災害応援寄附	163	2,812,400
計	19,188	311,813,515

子育て支援の充実…放課後児童クラブ運営事業(子育て応援課)

福祉施策の充実…養護老人ホームぎんもくせい管理運営経費(長寿介護課)

環境施策の推進…住宅用省エネルギー利用設備設置促進事業(環境課)

学校教育の充実…小中学校プログラミング教育推進事業(学校教育課)

保育施策の充実…市立保育所施設管理経費(保育支援課)

自治体におまかせ…デジタルマーケティング施策推進事業(DX 推進課)

移住・定住促進事業(市民協働課)

台風 15 号・豪雨災害応援寄附…道路施設災害復旧事業(建設課)

## ●ふるさと納税による関係人口の拡大

ふるさと納税は、過度な返礼品競争の影響により、「返礼品ありき」の制度となりつつあるといった懸念点もあるが、返礼品をきっかけに自治体を知ってもらえるチャンスでもある。

島田市では、返礼品をきっかけに当市を知ってもらうための施策として「島田市ふるさと納税特設サイト」を開設し、サイト内でバックストーリー記事という特集コーナーを設け、返礼品に携わる事業者や職人のこだわり、地場産品ができた背景等の情報発信を行っている。返礼品の魅力を深掘りすることで、寄附者に対して島田市を知り、興味を持ってもらうためのきっかけづくりを行うことで、返礼品目的の寄附者という立場から、島田市のファンとなってもらえるよう、今後も関係人口の拡大に努めていく。



島田市ふるさと納税特設サイト  
<https://furusato-shimada.jp/>

## ●令和6年度から組織が変わります

- ・広報課 ⇒ 広報プロモーション課（広報推進担当・シティプロモーション担当）
- ・移住定住促進事業・個人版ふるさと納税・企業版ふるさと納税・デジタルマーケティング事業を集約。



- ・総合的なプロデュースの視点に立った効果的なシティプロモーションの展開。
- ・広い視野をもって本市の魅力を発信し、地域内外におけるイメージアップや関係人口の増加を図るとともに、島田市の認知度向上につなげていく。